

# エスアールジータカミヤ株式会社

平成24年3月期 第2四半期 決算説明資料

－ 改訂版 2011.11.17 －



**SRG Takamiya**  
SUPER RENTAL GROUP

## 平成24年3月期 第2四半期（累計期間）連結業績

（単位：百万円）

連結業績	H23.3期・2Q		H24.3期・2Q 実績		前年 対比	前期（H23/3）	
	実績	売上高比	実績	売上高比		実績	売上高比
売上高	7,073	-	10,900	-	+54.1%	17,490	-
売上総利益	2,768	39.1%	3,374	31.0%	+74.8%	5,981	34.2 %
販管費	2,477	35.0%	3,086	28.3%	+21.9%	5,258	30.1 %
営業利益	290	4.1%	287	2.6%	-1.3%	722	4.1 %
経常利益	202	2.9%	115	1.1%	-42.9%	621	3.6 %
四半期純利益	56	0.8%	145	1.3%	+159.6%	302	1.7 %
一株当たり純利益 （潜在株式調整後一株純利益）	5.19円 （-）	-	13.47円 （13.42円）	-	-	27.89円 （-）	-
一株当たり配当金	-	-	-	-	-	20.00円	-
減価償却費 （CF計算書ベース）	696	9.9%	1,171	10.8%	+68.2%	2,745	15.7 %
EBITDA （利払い前・税引き前・減価償却前利益）	987	14.0%	1,459	13.4%	+47.7%	3,468	19.8 %

注）「EBITDA」は、簡便的に「営業利益 + 減価償却費」にて算出しております。 / 「売上総利益」、「販管費」の予想は非公表です。

# 平成24年3月期 第2四半期（累計期間）個別業績

（単位：百万円）

個別業績	H23.3期・2Q		H24.3期・2Q 実績		前年 対比	前期（H23/3）	
	実績	売上高比	実績	売上高比		実績	売上高比
売上高	6,237	-	6,437	-	+3.2%	12,784	-
売上総利益	2,320	37.2%	2,128	33.1%	-8.3%	4,528	35.4%
販管費	2,020	32.4%	2,017	31.3%	-0.1%	3,909	30.6%
営業利益	300	4.8%	110	1.7%	-63.3%	618	4.8%
経常利益	270	4.3%	104	1.6%	-61.5%	546	4.3%
四半期純利益	148	2.4%	84	1.3%	-43.0%	280	2.2%

## 平成24年3月期 第2四半期（上期）トピックス

平成23年 3月 アルミドーム施設「フリーリードーム」（宮城県名取市）を避難所及び物資倉庫として、名取市に無償提供しました。

平成23年 4月 連結子会社（株）ナガキタ（新潟県）が 新建機材（株）より営業譲渡を受けて、（株）新建ナガキタに商号を変更。  
新潟全域と長野、北関東地域に事業エリアを拡大。

平成23年 6月 宮城県石巻市に高潮対策として、水のう式簡易膨張ダムシステム「タイガーダム」を設置しました。



（写真）石巻市高潮浸水対策

平成23年 7月 当社取締役に対し、退職慰労金廃止に伴い、株式報酬型ストックオプション（1円ストックオプション）を発行しました。

平成23年 8月 当社取締役及び執行役員に対し、募集新株予約権（有償ストックオプション）を発行しました。

平成23年 9月 移動昇降式足場のパイオニア企業である（株）エム・ジー・アイ（北海道）を子会社化しました。  
第2四半期はBSのみ連結。第3四半期からのPL連結。  
同社を含め、連結子会社は11社。



（写真）左：橋梁補修 / 右：火力発電所燃料タンク補修

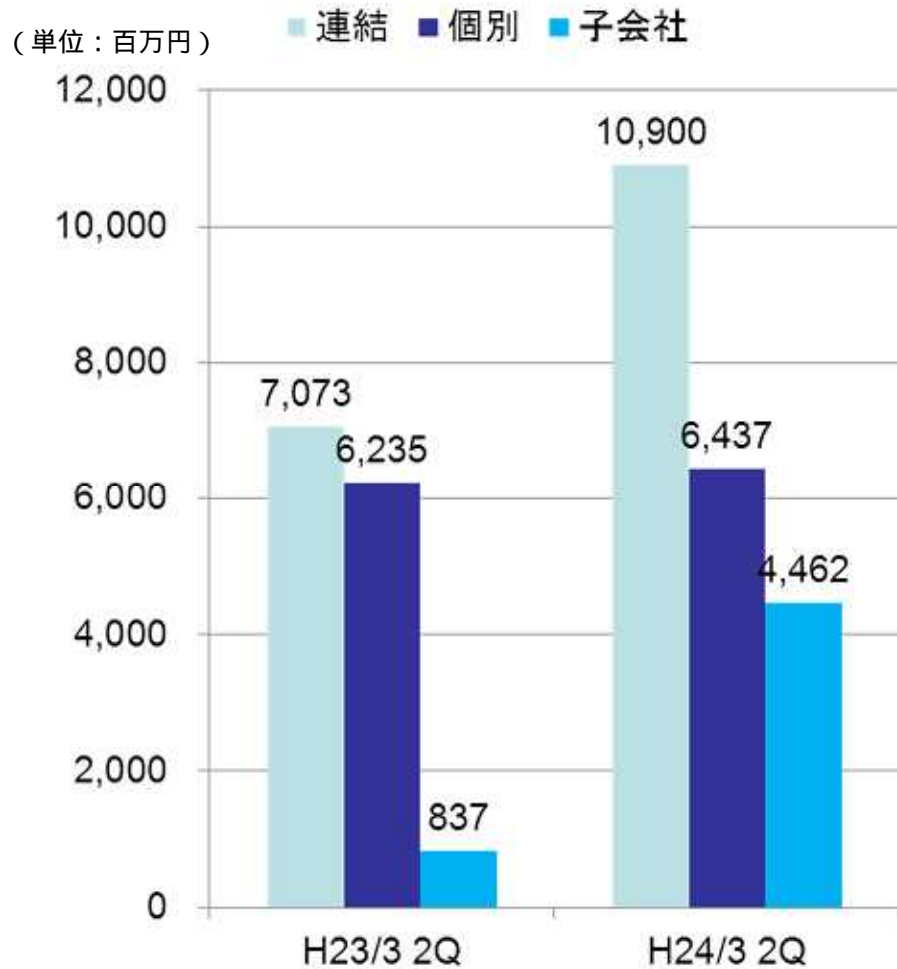
## 直近で連結対象とした関連会社

連結子会社3社が業績にフル寄与、1社が第3四半期から寄与します

	主な事業	主な機材	業績連結
(株)石島機材製作所  H21/8に全株式取得によりグループ化	シールド工事用仮設機材レンタル	レール, 枕木, 配管, 覆工板	H22/3 2Q  前期よりフル寄与。
ホリー(株) ホリー子会社 ホリーコリア(韓国)  H22/9に全株式取得によりグループ化	建設用仮設機材開発製造販売  住宅用建材開発製造販売  太陽光パネル設置架台	クランプ, 先行手すり, 巾木等安全機材  木造軸組金物, バルコニー部材  産業用架台, 住宅用「クイックスレート」	H23/3 3Q  H24/3業績よりフル寄与。
(株)新建ナガキタ  H23/4に新建機材からナガキタが事業譲渡を受け合併	建設用仮設機材レンタル 主な営業エリア 新潟, 長野, 関東	枠組足場, 支保工材, 他	H24/3 1Q  H24/3業績よりフル寄与
(株)エム・ジー・アイ  H23/9に発行済株式の過半数を取得しグループ化	ゴンドラ, 足場資材, 発電機及び建設機械のレンタル 移動昇降式足場等の仮設機器の設置工事及び仮設電気工事の請負	移動昇降式足場「ワークプラットフォーム」	H24/3 3Q  H24/3 2QはBSのみ連結

(株)新建ナガキタ ... 「(株)新建機材(民事再生)」の事業を譲り受け、連結子会社「(株)ナガキタ」と合併。

# PL分析 / 売上高 (累計期間)



〔個別（単体）業績の要因〕

- ・橋梁大型物件への出荷
- ・震災関連需要

〔結果〕

個別売上高 ... 202百万円の増加

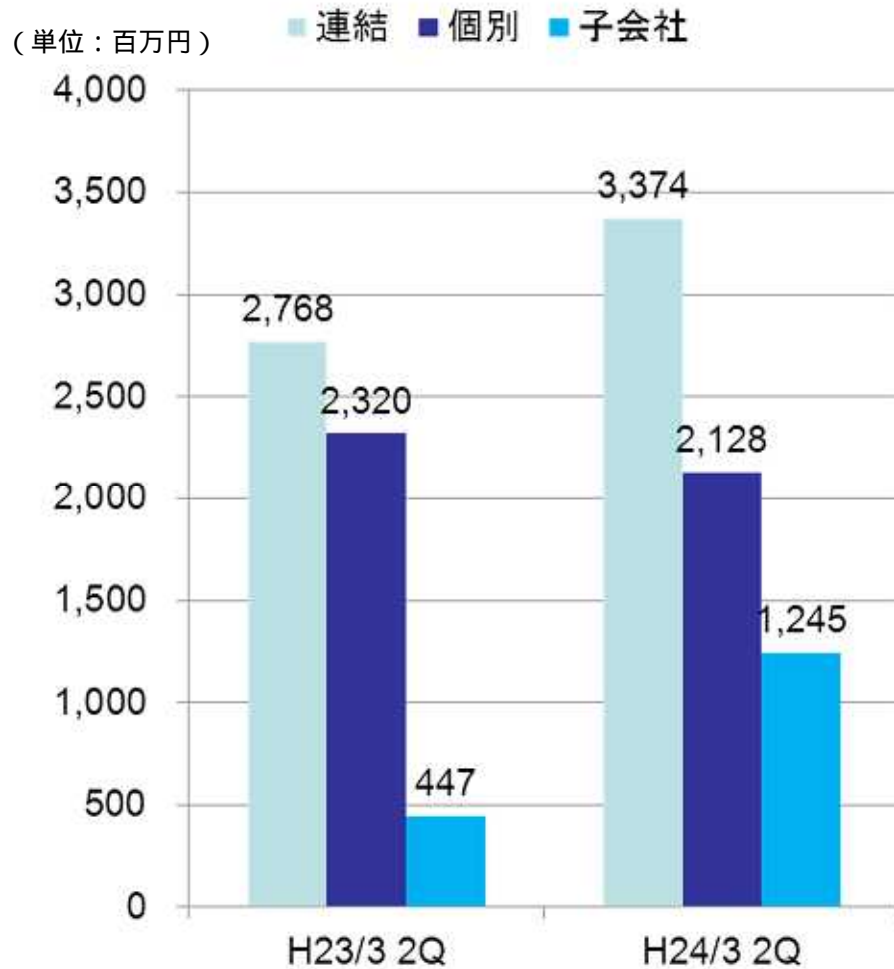
〔子会社業績の要因〕

- ・ホリーおよびホリーコアの連結による増加
- ・新建ナガキタの業績拡大。  
（「ナガキタ」「新建機材」との合併による効果。

〔結果〕

子会社売上高 ... 3,625百万円の増加

# PL分析 / 売上総利益



〔単体（個別）業績の要因〕

- ・工事部売上増加による労務外注費用が増加
- ・機材出荷（稼働率上昇）に伴う外注費の増加

〔結果〕

個別売上総利益 ... 192百万円の減少

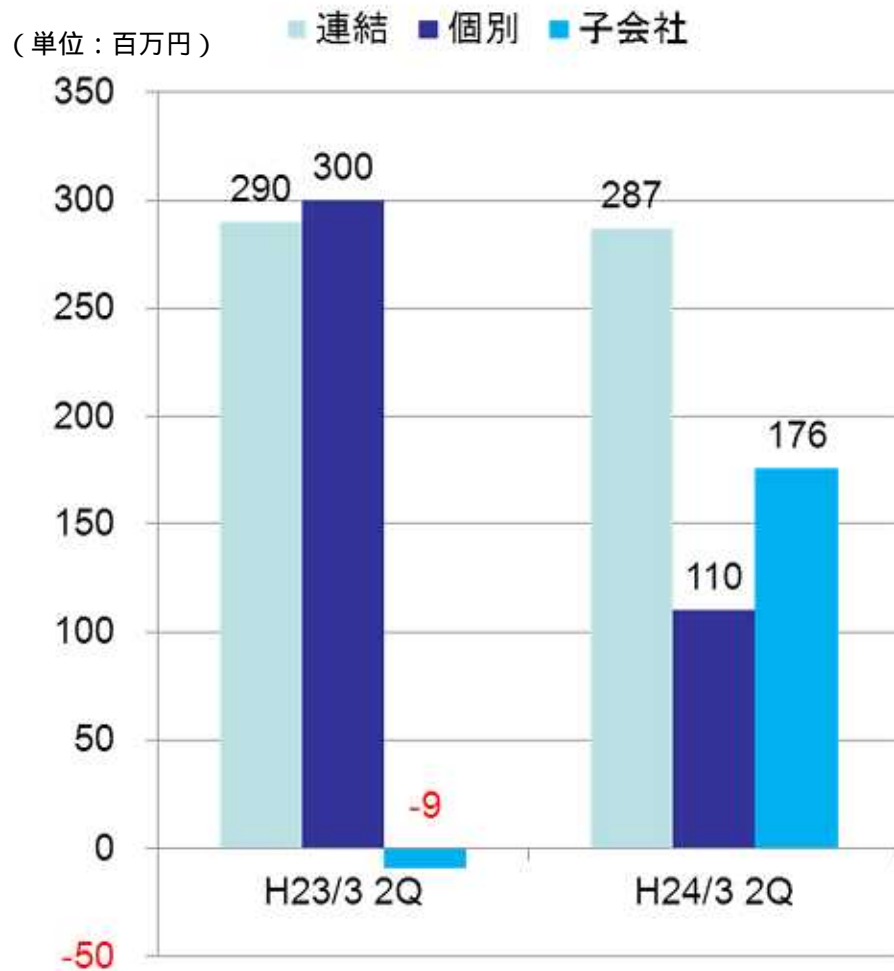
〔子会社業績の要因〕

- ・ホリーおよびホリーコアの連結による増加

〔結果〕

子会社売上総利益 ... 798百万円の増加

# PL分析 / 営業利益



〔単体（個別）業績の要因〕

- ・福利厚生費の減少  
（前期は周年事業による支出）
- ・貸倒引当金繰入額の増加

〔結果〕

個別販管費 ... 3百万円の減少  
 個別営業利益 ... 190百万円の減少

〔子会社業績の要因〕

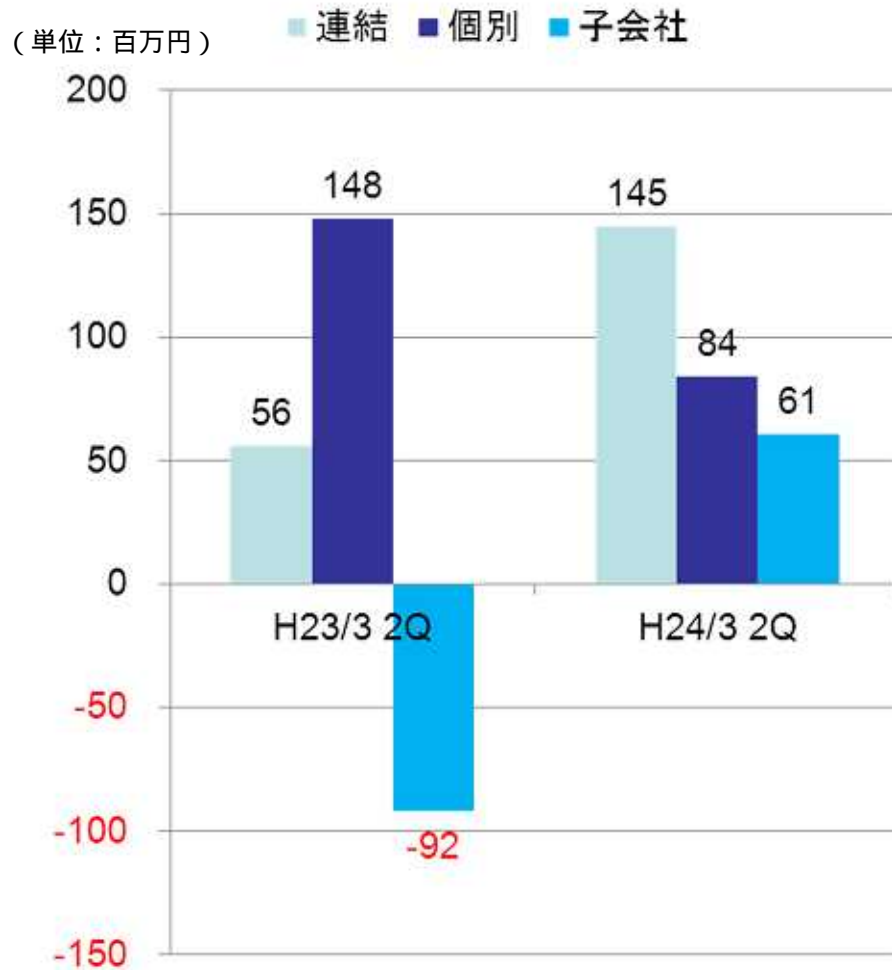
- ・ホリーおよびホリーコアの連結による増加
- ・地域子会社の収益回復

〔結果〕

子会社販管費 ... 236百万円の増加  
 子会社営業利益 ... 185百万円の増加



## PL分析 / 四半期純利益



### 〔個別（単体）業績の要因〕

- ・受取配当金の増加
- ・社債発行費用の減少
- ・前期資産除去債務（特損）の計上がなくなったものの売上総利益の減少が大きく、結果として減少となった。

### 〔結果〕

個別四半期純利益 ... 64百万円の減少

### 〔連結業績の要因〕

- ・ホリーおよびホリーコアの連結による増加
- ・負ののれん償却益（177百万円）

### 〔結果〕

子会社四半期純利益 ... 153百万円の増加

## 平成24年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

連結貸借対照表		(千円)
(資産の部)	H23/3末	H24/9末
流動資産	10,396,103	10,980,499
商品及び製品	1,382,181	1,329,972
仕掛品	213,033	223,320
原材料及び貯蔵品	342,636	408,455
固定資産	19,198,719	19,847,142
賃貸資産(純額)	10,894,866	11,700,571
土地	3,715,374	3,827,894
資産合計	29,594,823	30,827,642
(負債の部)		
流動負債	10,745,315	11,560,989
固定負債	13,110,885	13,672,588
負債合計	23,856,200	25,233,578
(純資産の部)		
株主資本	5,690,176	5,607,106
その他包括利益累計額合計	41,743	112,349
純資産合計	5,738,623	5,594,064
負債及び純資産合計	29,594,823	30,827,642

### 賃貸資産の増加要因

- ・パイプ、クランプなど汎用部材の調達  
機材稼働率の上昇により部材が不足  
震災関連需要への対応
- ・新型仮設機材の購入（リフトクライマー）

計画：30億円 / 現状：25億円購入済み

第1四半期資料の一部に「計画：20億円」と誤った記載がありました。  
正しくは「計画：30億円」となります。訂正してお詫び申し上げます。

## 平成23年3月期 連結CF計算書（累計期間）

連結CF計算書 (千円)	H23/3 2Q	H24/3 2Q
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>701,466</b>	<b>499,423</b>
(主な項目)		
税金等調整前四半期純利益	172,407	259,696
減価償却費	1,307,975	1,493,893
賃貸資産取得による支出	696,801	955,376
売上債権の増減額(増加)	181,066	1,058,048
棚卸資産の増減額(増加)	196,121	486,040
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>637,850</b>	<b>400,734</b>
(主な項目)		
有形固定資産の取得による支出	326,102	208,027
無形固定資産の取得による支出	3,895	40,915
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の追加取得による支出	330,802	19,797
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>553,102</b>	<b>139,125</b>
(主な項目)		
長期借入れによる収入	2,560,000	1,855,000
長期借入金の返済による支出	2,013,146	1,978,648
社債発行による収入	973,920	1,174,951
社債の償還により支出	1,250,000	773,200
現金及び現金同等物の増減額	607,960	765,303
現金及び現金同等物の期首残高	1,734,759	3,039,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,342,719	2,273,914

### 【営業キャッシュフロー】

賃貸資産取得による支出の増加

・経年化機材の入替えは一巡。

震災関連への対応のため汎用材の購入

その他、新型機材「リフトクライマー」等の購入

（CFベース賃貸資産取得）

平成20年3月期末 3,879百万円

平成21年3月期末 4,320百万円

平成22年3月期末 2,064百万円

平成23年3月期末 1,214百万円

平成24年3月期2Q 955百万円

・売掛債権の増加 ... ホリ－連結による影響

・棚卸資産の増加 ... ホリ－連結による影響

### 【投資キャッシュフロー】

・無形固定資産の取得 ... 基幹システムの刷新

・連結の範囲の変更を伴う

子会社株式の追加取得 ... (株)MGI

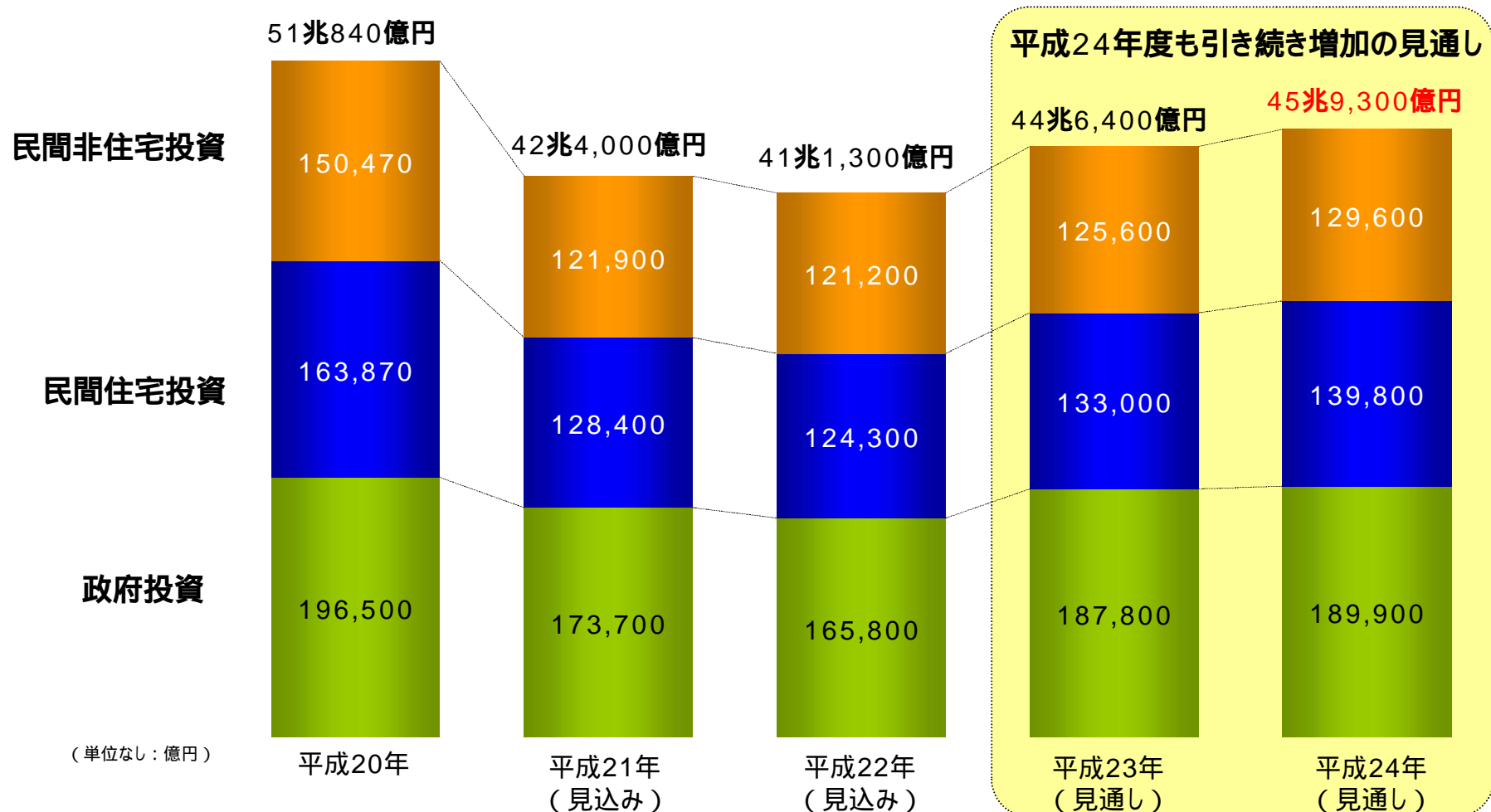
株式取得価格と対象会社の現預金をNET

### 【財務キャッシュフロー】

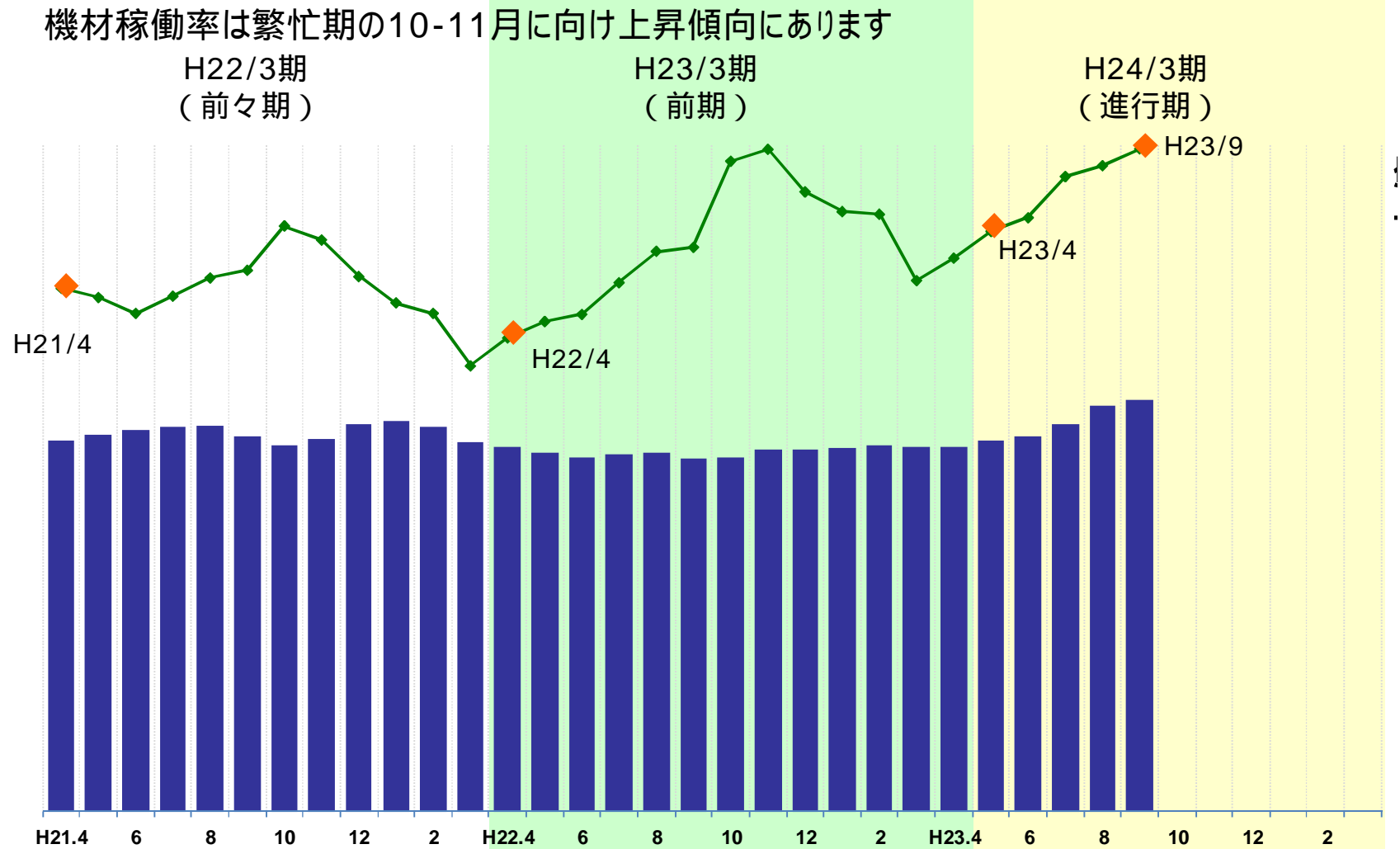
・長期借入及び社債発行により資金調達

## 事業環境の推移 見通し（10月発表）

### 国内建設投資額推移（建設経済研究所10月資料より）



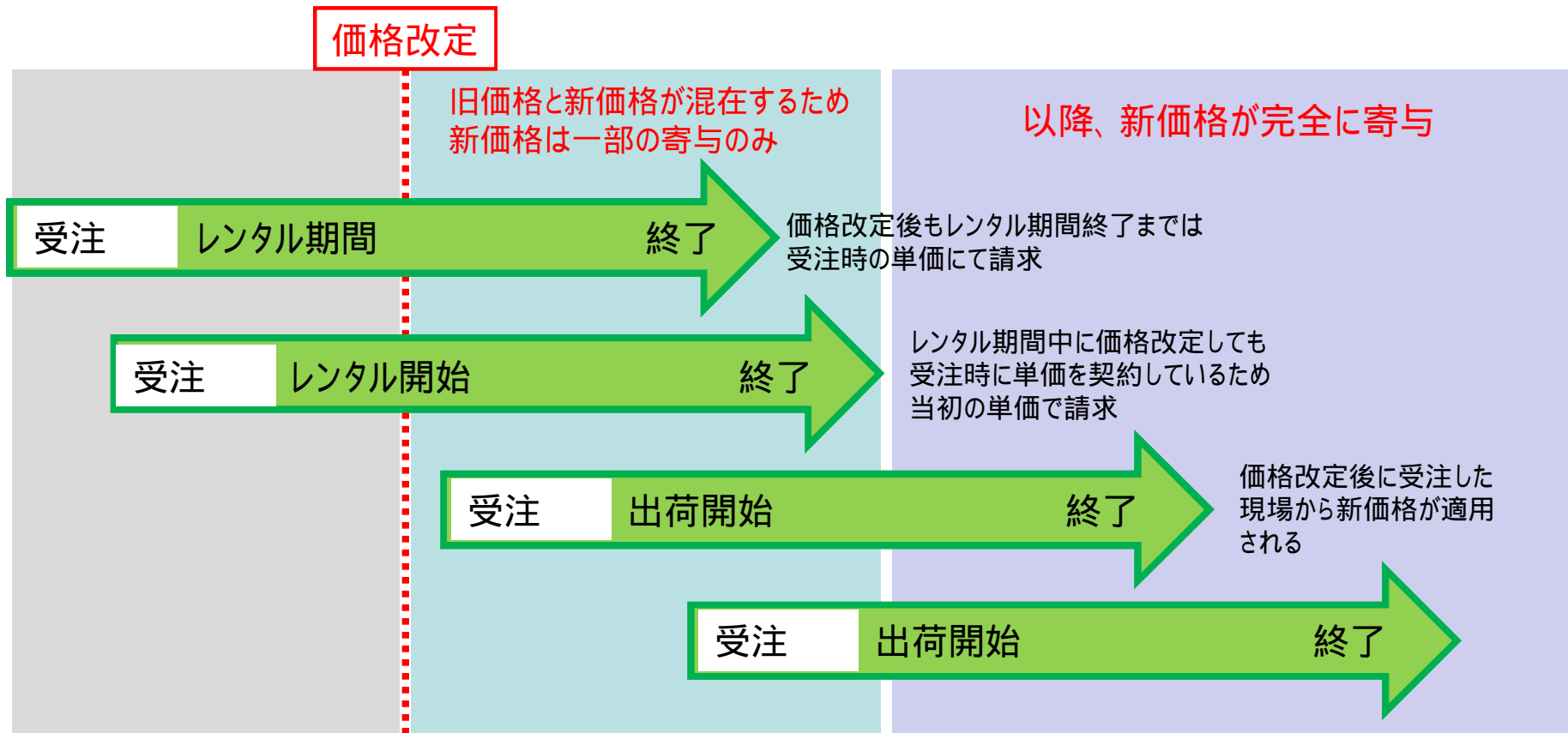
## 機材稼働率(折れ線)と機材保有量(縦棒)の推移



具体的な稼働率(数値)につきましては、企業利益を損ねる可能性がありますので掲載を控えております。

## 価格動向

震災復旧復興関連工事により、需給バランスは締まりつつあるものの、今春までの過当競争における低単価受注の影響が続き、当第2四半期におきましては価格は横ばい



## 受注済み物件及び営業活動の状況

【大型物件の進捗】		前回（H23/8）見通し	今回（H23/11）見通し
仮設部門	山梨リニア実験線	出荷中。	出荷中。
〃	北陸新幹線	出荷 > 返納	出荷 < 返納
〃	第二東名高速道路	出荷中	出荷中
〃	北海道新幹線	営業活動中	受注、出荷開始
〃	相模縦貫道	出荷中	出荷中
〃	京都第二外環道路	8月出荷開始	出荷中
〃	東海環状自動車道	8月出荷開始	出荷中
環境部門	青森原子力発電所	工事中断	工事中断
〃	震災ガレキ処理施設建屋	N/A	営業活動中
〃	豊洲土壌改良仮設工事	N/A	営業活動中
〃	超高層（200m）煙突改修工事	N/A	株MGIが受注、出荷済

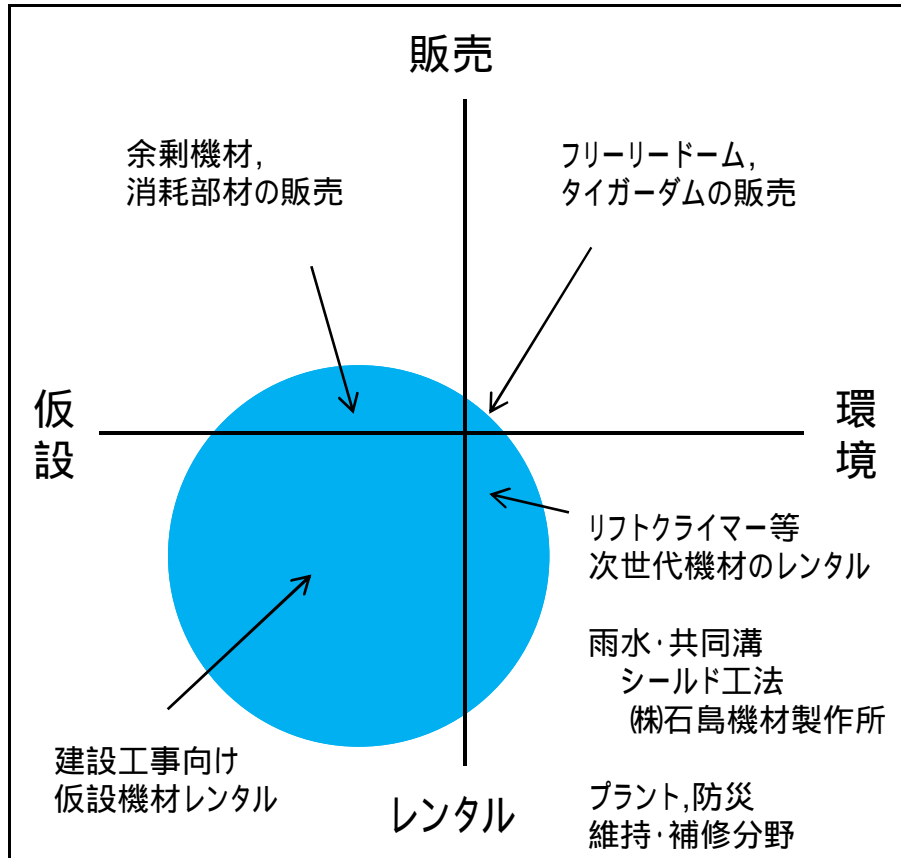


### <ポイント>

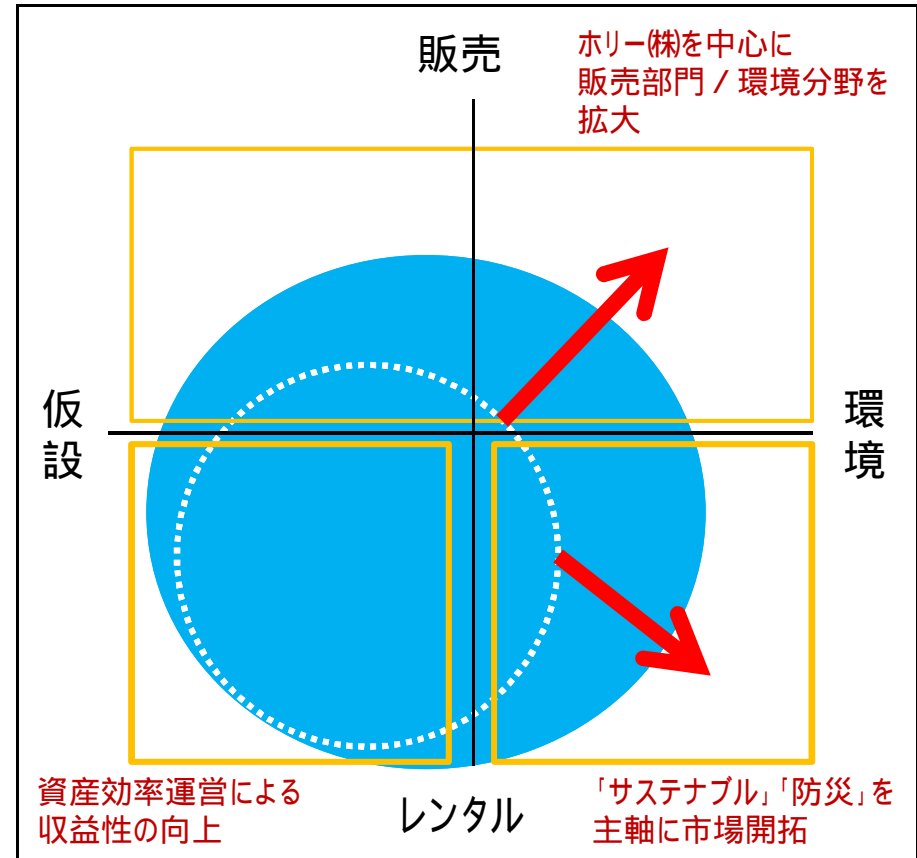
着工当初は出荷量が少ないため直近業績への寄与は小さい。  
基本料・運賃の請求のみで、レンタル料は経過日数分のみ。  
一方、返納されると現場精算で滅失（紛失・不良）の請求が発生する。

# 経営戦略イメージ

従来のSRGタカミヤグループ



ホリー(株)連結後の  
SRGタカミヤグループ経営戦略



成長分野を明確にするためにセグメント別で戦略立案



## SRGタカミヤグループの基本戦略と上半期の取組み

「ホリー株式会社」参加で企業グループの成長を加速

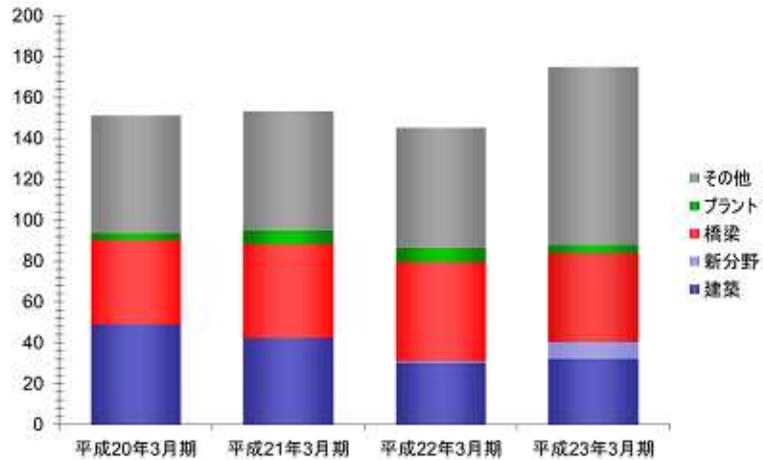
	仮設分野	環境分野
販売部門	ホリー株式会社の製品開発力・ノウハウを中心に グループ資産を最大限に活用して成長を目指す	
	高付加価値機材の開発・販売 製品の安定供給	太陽光発電関連製品の開発・販売 一般住宅向け制震装置の開発・販売
レンタル部門	グループ資産の効率運用による収益の拡大	
	機材センターの統廃合 業務基幹システムの刷新 機材管理/バックオフィスの効率化 レンタル・鳶(とび)業者との提携 震災需要への供給体制の整備 機材センター(宮城県)の開設準備	「サステナブル」「防災」をコンセプトに新技術・ 高付加価値で市場開拓  「サステナブル」 省力化施工・施工効率の向上 (労働人口減少問題) 新エネルギー分野への進出 環境保全分野でのシェア拡大 「防災」 災害対策 地域コミュニティ兼防災センターの提案

# 戦略を明確にするため経営指標を変更

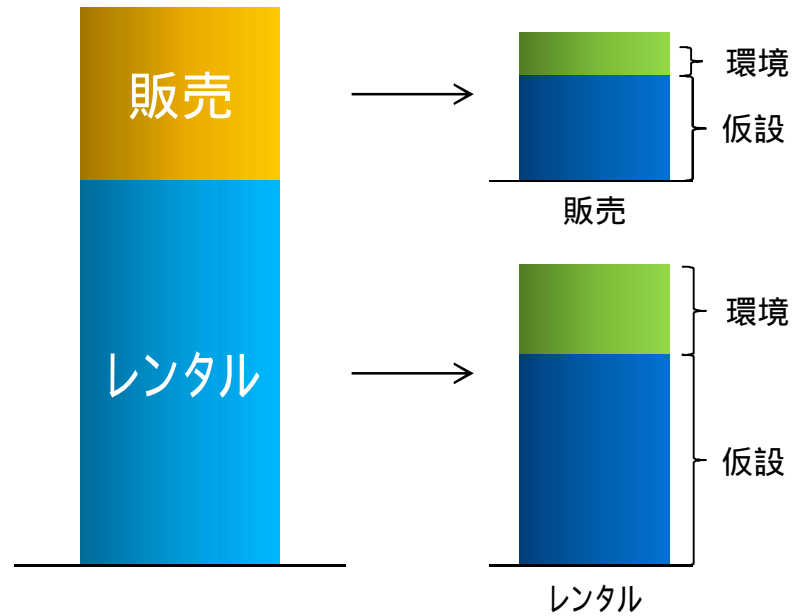
成長分野を明確にするためにセグメント別で戦略立案

従来のSRGタカミヤグループセグメント

工事分野別レンタル売上高



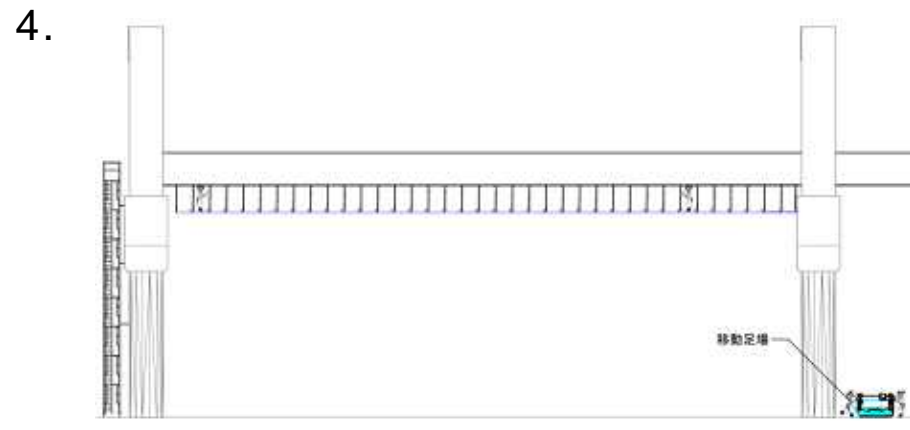
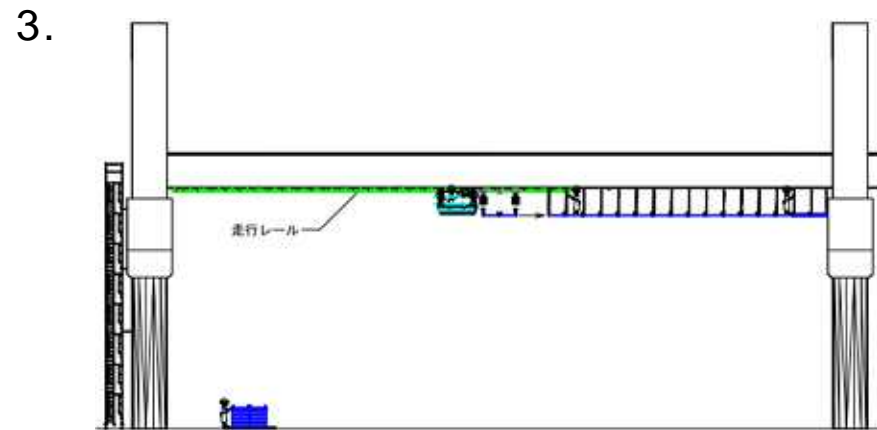
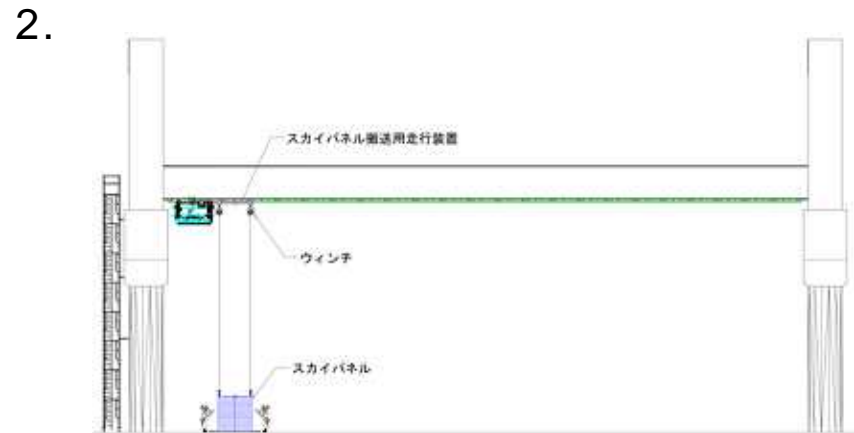
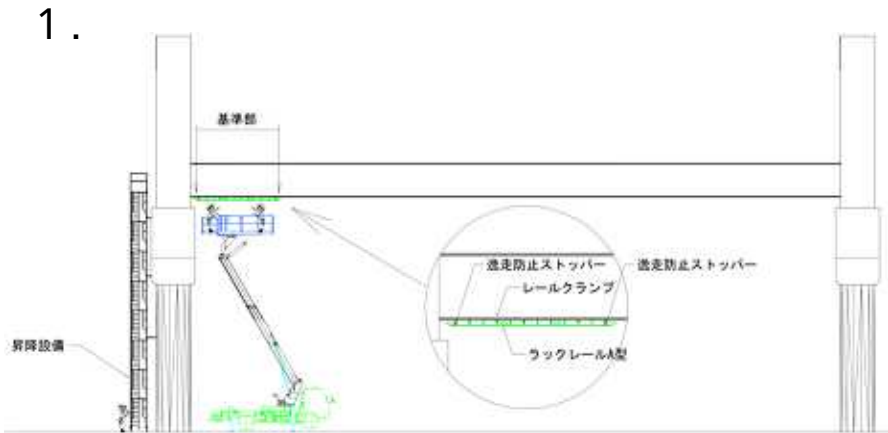
新・SRGタカミヤグループセグメント



## 移動昇降式足場システム「リフトクライマー」



# 新製品：移動式吊足場システム「サムスライド」



# 簡易膨張式ダム「タイガーダム」



# 太陽光発電システム



住宅用太陽光システム



太陽光パネル架台



## 住宅用建材

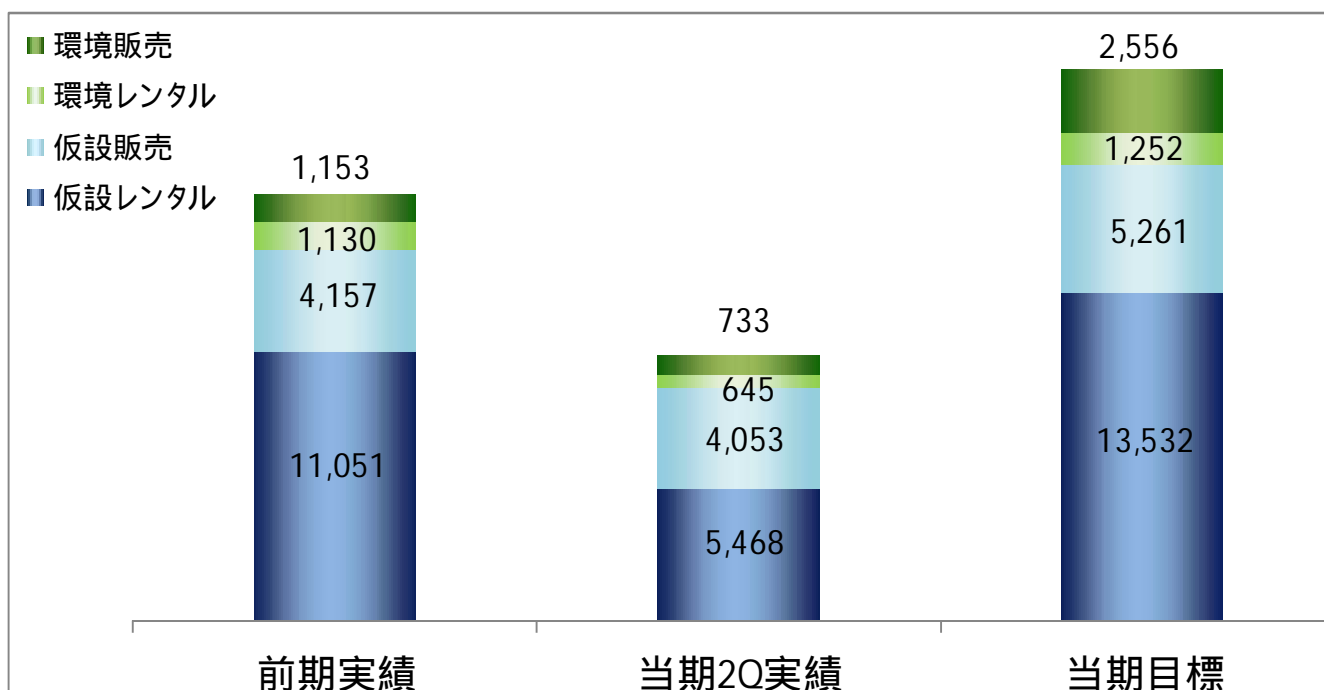


住宅用制震装置



この他、  
大手ハウスメーカー向けバルコニー・梁受金物・制震装置を製造

## セグメント別売上高の計画と推移



(単位：百万円)

		H23/3期通期実績	H24/3 2Q実績	H24/3 通期予想
販売	環境	1,153	733	2,556
	仮設	4,157	4,053	5,261
レンタル	環境	1,130	645	1,252
	仮設	11,051	5,468	13,532
合計		17,491	10,900	22,600



# 平成24年3月期 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	第2四半期 実績 (累計)		対前年 増減率	通期予想		対前年 増減率
		売上高比率			売上高比率	
売上高	10,900	-	+54.1%	22,600	-	+29.2%
営業利益	287	2.6%	-1.3%	1,050	4.6%	+45.2%
経常利益	115	1.1%	-42.9%	850	3.8%	+36.8%
当期純利益	145	1.3%	159.6%	518	2.3%	+71.5%
1株当たり 当期純利益	13円47銭			47円83銭		
1株当たり 配当金	-			20.00円		

## 参考資料

## 仮設分野：各カテゴリにおける状況と見通し

<h3>建築工事 (ビル・マンション)</h3>	<h3>橋梁工事 (高速道路・鉄道)</h3>
 <p>震災の影響で中断された改修工事や新築工事が一斉に再開され、社外出荷は前年を大きく上回り、売上は順調に推移していますが、単価下落影響が大きく、選別受注により収益の是正を行う方針です。</p>	 <p>リニア新幹線、相模原縦貫道、第2東名高速道路、北陸新幹線など、主要プロジェクトは順当に進捗しております。西日本の計画を下回る低調を含めても、通期計画については順当に推移する見通しです。</p>
<h3>工事部</h3>	<h3>地域子会社 (4社)</h3>
 <p>震災の影響で中断された春の改修工事が秋に一斉に再開されましたが、業界全体で職人不足に陥っており、工事量に追いつかない状況です。計画では、秋の改修工事で大幅な売上増を見込んでおりますが、労務確保が最優先課題となっております。</p>	 <p>愛知以西は、官民ともに工事発注量の減少と、震災の影響による着工遅れています。一方、関東以北は、震災復興関連需要により計画を上回り、特に低層向け機材は、高稼働が続いており職人不足が懸念されています。</p>

## 仮設分野：各カテゴリにおける状況と見通し

### 商事部



顧客である鳶業者の経営状況が改善されず、需要があるにも関わらず購買意欲が上がらない状況です。震災で需要の高い東北地区にも商圏を拡大し対応します。

### 都市型土木工事 (SNビルテック)



工事受注の波の影響、特に上期は大型工事の終了が重なり機材が返納基調となっています。下期以降も返納が続く為、特に関西方面では苦戦する見込みで、関東での受注獲得により計画達成を見込んでいます。

### ホリー (仮設部門)





仮設機材の需要期と震災復興が重なり、主力のクランプ類の販売が好調に推移しております。低層向け足場需要が全国的に旺盛であり、各工場はフル生産となっていますが、納期は遅れがちとなっています。安全商品の「ホリーアップ零」も一段と需要が高まっており好調に推移しています。

## 環境分野：各カテゴリにおける状況と見通し

<h3>環境事業部 (フリーリードーム、他)</h3>	<h3>プラント</h3>
 <p>テントの引き合いが増加、遅足ながらも実績を積上げています。震災ガレキ処理や築地市場の移転先である豊洲の土壌改良工事など大型案件の受注が見込まれます。太陽光発電システム販売は、家庭用数件にとどまりました。</p>	 <p>青森原子力発電所関連施設は工事が中断されたままです。定修工事に加え、震災復旧工事の影響もあり、上半期は前年を上回る推移ですが、各地の原発関連の点検工事は見通しが不透明な状況が継続しています。</p>
<h3>斜面防災工事 (YTロックシステム)</h3>	<h3>リフトクライマー</h3>
 <p>法面工事において「YTロックシステム」の知名度は上がってきています。しかしながら、大型工事が終了し、法面工事での出荷は低調です。一方、「YTロックシステム」の建設工事向けの出荷は好調で、高稼働を維持しています。</p>	 <p>震災の影響で電動を懸念する動きもあり、上半期は計画を下回る結果となりましたが、競合企業であった(株)MGIのグループ参加、また新機種の投入・稼働で、相乗効果が期待できます。(大阪での超高層煙突改修工事をMGIが受注、出荷開始しています。)</p>

## 環境分野：各カテゴリにおける状況と見通し

シールド工事 (石島機材製作所)	ホリ－ (環境部門)
 <p>上期は計画を下回ったものの、営業の引合件数は着実に増えてきており、特に関東方面での工事が増加してきております。今後は、関東地区の受注獲得に向け営業を強化します。</p>	 <p>太陽光パネル架台販売で得意先の販売が計画より下回ったため、当初の計画には及びませんでした。その他、大手ハウスメーカー向け制震装置の販売は予定通りに推移しており、顧客拡大を検討しています。</p>

## 震災関連についてのご報告

緊急工事が一段落したものの、復旧復興工事は長期化の様相で、他地域での仮設機材の稼働率が良いことも影響して、供給に関しては震災需要に全く追いつかない状況にあります。

仮設部門	環境部門	ホリー（仮設製造）
<p>住宅修理、改築の為、低層用仮設機材の需要が大幅に増加、供給が間に合わない状況。</p>	<p>タイガーダムの地盤沈下による浸水被害地での試験設置、他、福島県での防災訓練で同製品が採用。 ガレキ処理業者(スーパーゼネコン)に向け、養生用屋根材「フリールーフ」、プラント建設用の仮設機材営業を実施しています。</p>	<p>生産能力を超える受注（仮設需要と震災復興需要）に対応するため、仮設機材の製造拠点の移転増床準備をしております。年内の稼働を目指しております。</p>

# 沿革：新型機材 / 事業買収で事業領域を拡大





# 沿革：新型機材を開発し新しい市場を開発



## SRG Takamiya 企業グループ

社名	所在地	営業エリア	主な営業分野、プロジェクト
ホリー(株) ホリーコア(株)	東京、他 韓国・釜山	全国 韓国、日本国	仮設機材・建材製造開発、太陽 光発電システム架台の製造
(株)青森アトム	青森県	青森	地場建設 / 原子力関連施設
(株)タツミ	茨城県	茨城・北関東	地場建設会社
(株)ヒラマツ	静岡県	静岡周辺	地場建設会社
(株)新建ナガキタ	新潟県	新潟・北関東	地場建設会社 / 大手建設会社
(株)イワタ	和歌山	近畿地区	地場建設会社 / プラント
(株)SNビルテック	東京・大阪	全国	都市型土木工事
(株)石島機材製作所	愛知	全国	シールド用レール、配管
(株)キャディアン	大阪、ベトナム	全国	作図、トレース、耐震診断
(株)MGI	北海道	全国	移動昇降式足場レンタル・施工

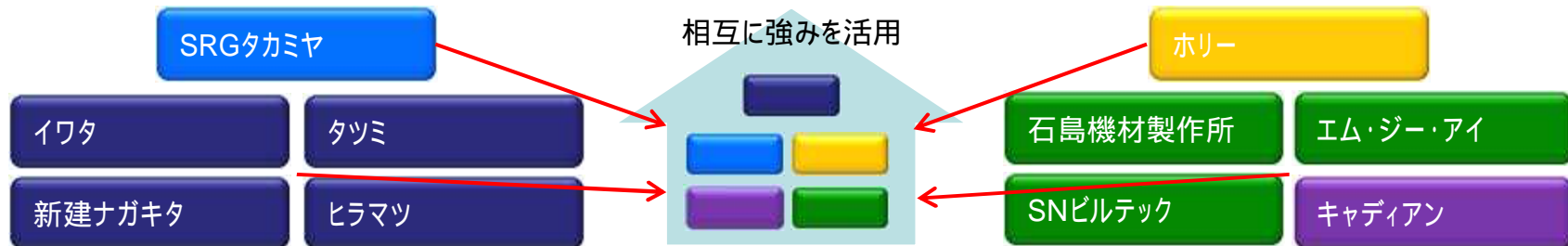
# 各社営業チャンネルから受注（共同受注）でグループ資産を運用

ユーザー 総合建設会社... 様々なニーズや現場



建築工事 ... ビル / マンション / 倉庫 / 病院 / プラント  
 橋梁工事 ... 鉄道 / 高架道路 / 橋梁  
 土木工事 ... 下水処理施設 / 地下貯水工 / ダム

防災工事 ... 斜面防災 / 雨水溝拡張  
 インフラ ... パイプライン / 共同溝 / 下水道  
 修繕工事 ... 住居 / 非住居 / プラント



## グループアセット（資産）

仮設機材 ... 建枠 / 支保工 / 昇降足場 / YTロック / フリーリールーフ・ドーム  
 リフトクライマー  
 販売機材 ... 太陽光発電システム（モジュール・架台etc） / タイガーダム  
 サービス ... 仮設計画 / 設計図面 / 耐震診断



## グループ総合力による受注・出荷で現場効率を向上

### 大型複合施設建設工事



注) 画像はイメージです。

高層ビルと鉄道駅そして地下街など様々な施設が入組む複雑な大型複合施設建設工事でも

**SRGタカミヤグループは  
「仮設機材をワンストップでご提供」**

SRGプロジェクトチーム 一例～

幹事会社：新建ナガキタ

工事内容	担当会社
ビル建屋建設	一般仮設：新建ナガキタ 昇降足場：エム・ジー・アイ
高架橋架設	支保工材：エスアールジータカミヤ 営業部
地下施設建設	支保工材：SNビルテック
共同溝・雨水溝	シールド用仮設材： 石島機材製作所
仮設計画	キャディアン/エム・ジー・アイ
機材出荷	SRG 機材センター
仮設工事	SRG 工事部 / SRG工事協力会

各専門工事会社のノウハウ・情報網



「安全で効率的な仮設計画」を提案・受注



SRGタカミヤの保有する豊富な機材を一括供給

**「建設工事の省力化・効率化を実現」**

## 株式会社 石島機材製作所

**事業内容**

- ・シールド工事前仮設機材レンタル  
レール, 枕木, 配管, 分岐線, 覆工板
- ・仮設鋼材および建設資材の販売  
H型鋼, アンクル, チャンネル
- ・各種鋼製材の加工, 製作, 販売

**設立** 昭和46年7月1日

**資本金** 1,000万円

**従業員数** 13名

**本社所在地** 愛知県名古屋市中川区

**事業所** 大阪事務所 (SRGタカミヤ 大阪支店内)

**工場 (7拠点)**  
 桑名第一工場、桑名第二工場  
 弥富第一工場、弥富第二工場  
 大安工場、南濃工場、江田島工場

(ご参考) 平成22年3月期 第2四半期より連結  
 平成23年3月期 業績フル連結

シールド工事 (トンネル坑内)



レール

枕木

手すり・足場板

配管

# ホリー株式会社

- 事業内容
- ・建設用仮設機材の開発製造及び販売  
手すり先行足場, 巾木, クランプ
  - ・住宅用建材の開発製造及び販売  
バルコニー, 構造部材, 制振装置
  - ・建設用仮設機材のレンタル  
パイプサポート, 支保工
  - ・太陽光パネル設置架台

創業 昭和30年6月29日

設立 平成13年12月4日

資本金 4億円

従業員数 158名

本社所在地 東京都江東区

事業所 東京, 北海道・東北(連絡所), 中部, 金沢  
大阪, 広島, 九州

センター つくば, 岸和田

製造拠点 岐阜, 群馬, 釜山(韓国/ホリーコリア)

(ご参考) 平成23年3月期 第2四半期から連結  
平成24年3月期(進行期)から業績フル連結

## 【仮設機材】



クランプ「TOPクランプ」



手すり先行足場「ホリーアップ零」

## 【住宅用建材】



住宅用金物

## 【環境製品】



陸屋根架台(産業用)



住宅用耐震装置

## 株式会社 新建ナガキタ

事業内容 ・建設用仮設機材レンタル  
・仮設工事の計画, 設計, 施工

設立 平成6年7月18日

資本金 1,000万円

従業員数 53名

本社所在地 新潟県新潟市

事業所 長野支店, 関東支店

機材センター SRG機材センター

(ご参考) 連結対象である「(株)ナガキタ」が、平成23年4月1日に「新建機材(株)」より仮設レンタル・販売事業を譲り受け、商号を「(株)新建ナガキタ」に変更しました。

平成24年3月期(進行期)から連結



## 株式会社 エム・ジー・アイ

事業内容      ゴンドラ、足場資材、発電機及び建設機械の  
                 レンタル  
                 移動昇降式足場等の仮設機器の設置工事  
                 及び仮設電気工事の請負

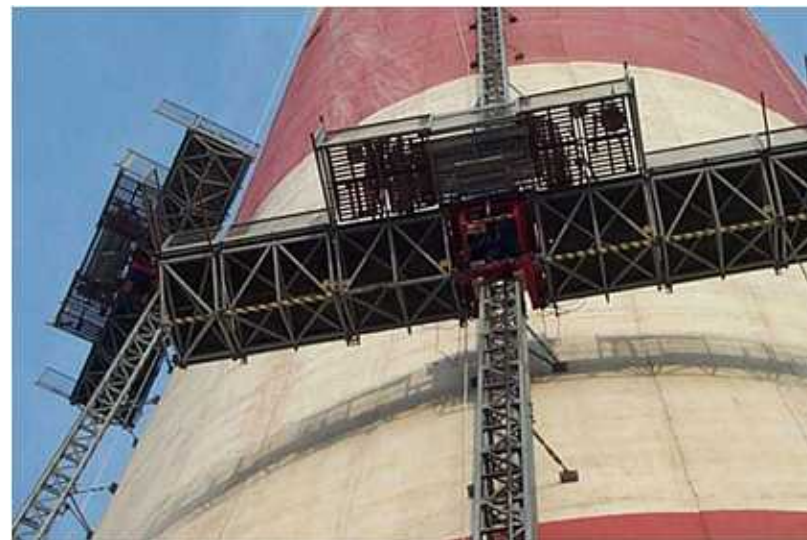
設立            平成18年3月3日

資本金        3,800万円

従業員数     3名

本社所在地   北海道札幌市中央区

(ご参考)      平成24年3月期 第2四半期より連結(BS)  
                 平成24年3月期 第3四半期より業績連結





## エスアールジータカミヤ株式会社 会社概要

商号	エスアールジータカミヤ株式会社
設立	昭和44（1969）年6月21日
代表者	代表取締役社長 高宮一雅
資本金	6億7,975万円
従業員数	連結：684名 単体：347名 （平成23年9月末時点）
登記本社	大阪府大阪市北区茶屋町19番19号 アプローチタワー
営業拠点	【支店】東北仙台、東京、名古屋、大阪、九州福岡（計5） 【営業所】盛岡、鹿島、市原、神奈川、北陸、京滋、四国、広島（計8） 【機材センター】青森東通、岩手盛岡、宮城仙台、新潟横越、茨城水戸、茨城出島、茨城鹿島、千葉大木戸、千葉市原、埼玉久喜、神奈川川崎、神奈川愛川、静岡吉田、石川金沢、名古屋瀬戸、滋賀近江八幡、大阪枚方、大阪摂津、大阪岸和田、和歌山桃山、兵庫東条、広島志和（計22）
連結子会社	ホリー(株)、ホリーコリア(株)、(株)キャディアン、(株)イワタ、(株)タツミ、(株)新建ナガキタ、(株)ヒラマツ (株)SNビルテック、(株)青森アトム、(株)石島機材製作所、(株)MGI（計11）
株式上場	平成17年05月 JASDAQ証券取引所（注）平成20年1月 JASDAQ市場への上場は廃止しました 平成19年12月 東京証券取引所市場第二部



## IRコンタクト

**エスアールジータカミヤ株式会社** 経営企画室 広報・IR 担当：川畑

電話番号： 06-6375-8815

ファクシミリ： 06-6375-8827



当社IRサイト <http://www.srg.jp/ir/index.php>



HP： <http://www.srg.jp/>

E-mail： [ir@srg.jp](mailto:ir@srg.jp)

住所： 〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー21階

本資料は、平成24年3月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。  
また、本資料は一部を除き平成23(2011)年9月30日現在のデータに基づいて作成しております。  
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。